

教育目標

自主  
他敬 自愛  
創造

# 内野中だより

内野中ブログ  
QRコード



新潟市立内野中学校だより 令和8年1月20日(火) 発行 第9号 新潟市西区内野西1-10-1 電話 025-262-3161  
生徒数 1年生265名 2年生286名 3年生254名 計805名(1月20日現在)

令和8年1月7日(水) 新春全校朝会 校長講話より

## さらなる充実を目指して

校長 本間 謙一

新年明けましておめでとうございます。いよいよ令和8年がスタートしました。今年も皆さんが、健康で明るく元気に過ごしてほしいと思っています。そして、自分の夢や目標を達成できるように頑張してほしいと思います。

ところで「目標」と「抱負」の違いは何でしょう。

「目標」とは、成し遂げようと決めたことを指します。例えば、「毎日家でストレッチや筋トレをやる」「毎日読書をする」「テストで400点以上をとる」などが目標です。対して「抱負」とは、心の中に抱き持っている計画や決意を指します。例えば、「〇〇高校に合格するぞ」、「こういう中学生になるぞ」などというのが抱負です。抱負を叶えるために目標を立てていくというイメージですね。

さて、先月24日の集会で、私から皆さんへ「1月1日に新年の抱負を立ててください」とお願いしていました。なぜ、新年に抱負を立てるのか。実はこの由来は、戦国武将である毛利元就の次の言葉から来ているそうです。

一年の計画はその年の初めに立てる。月の計画はその月の初めに立てる。  
そして今日の計画は、朝立てる。

私は、新年最初の日に抱負を立てることで、達成できる可能性が高くなるということが伝えたかったのではないかと思います。サボりたい、飽きる、ごまかしたい、言い訳したくなる…。人の意志は弱いものです。私も自分の弱い気持ちに負けないよう、新年の抱負を立てました。「生徒も先生も感動を味わい、ともに成長できる学校をつくる」です。皆さんの抱負は何ですか。今一度確認してみてください。

私は皆さんに対して、これからも幸せに過ごしてほしいと心から願っているので、そのためにもぜひ、新年に立てた抱負に近づき、達成してほしいと思います。では、どうすれば抱負や目標を達成できるのでしょうか。これから、大切だと思うことを三つ、お話しします。

一つ目は、「心に強く思う、願うこと」です。ただ思うのではなく、強く思う。決心することです。他人の意見にただ従うのではなく、自分で考えて自分で決める。そうすると、目標達成のための努力や行動を自然にするようになっていくということが、研究の結果からもわかっているそうです。

二つ目は「自分の中に見張り番を持つこと」です。目標を書いて貼るのが効果的です。校舎の各階には、一年生の「いちがくねんーいつでも元気に挨拶しようー」、二年生の「絆～内野魂!! 感謝を忘れず助け合おう～」、三年生「GOAL LINEー最高学年としての自覚」などの目標が書かれた掲示物が貼られています。



このように、目指す姿を書いて貼ることは行動の指針となり、日々の行動に一貫性が生まれます。

三つ目、一番大切なのは「あなたの考え」です。抱負を叶えるために、どんなことに取り組んでいったらよいかを考えてアイデアを出す。たくさんのアイデアに優先順位をつけることで、さらに達成に近づくはず。ぜひやってみてください。

また、抱負や目標を叶えるためには、自分の力を十分発揮できる土台作りも大切です。

いつもお話ししていますが、

- ・よい生活習慣をつくりましょう。

明るい挨拶をする。時間を守る。

自分の考えを自分の言葉で伝える。

- ・よい学習習慣を身につけましょう。

三点固定（起きる時間、勉強時間、寝る時間をしっかりと決める。）

チャイム前に着席する。

生活ノートを記入する。

を確実にやり、全力で抱負や目標達成に向かってほしいと思います。

三年生はいよいよ入試が始まります。自分でよく考えて、自分で判断することが問われています。受験当日に全力が出し切れるように逆算して計画を立て、実行していきましょう。二年生は、生徒会選挙、修学旅行を成功させてきました。今が飛躍のチャンスです。四月には最高学年として羽ばたけるように、さらに力をつけていってください。一年生は、飛躍的に成長しました。四月からは後輩が入学してきます。先輩としても活躍できるよう、さらに頑張りましょう。

新聞の記事に「新年に信念」という言葉が紹介されていました。新潟のお医者さんの言葉です。「信念」は、正しいと自分で信じることです。「新年に信念」とは、「新年に自分が正しいと信じた道へ進むため、ちょっとした日常の工夫を一年間継続することが大切です。信念は自信に変わり、スムーズに行動に移せるようになって、さらにステップアップが期待できるのだから、ぜひ新年から信念をもって頑張っていきましょう」という意味です。充実した一年になりますように。みんなの力でよりよい内野中学校をつくっていきましょう。



一学年スローガン



二学年スローガン



三学年スローガン

## 入賞の記録

内野中の生徒が各大会に出品し、入賞しました。おめでとうございます。

令和7年度新潟県競書大会      新潟日報社賞      3年生

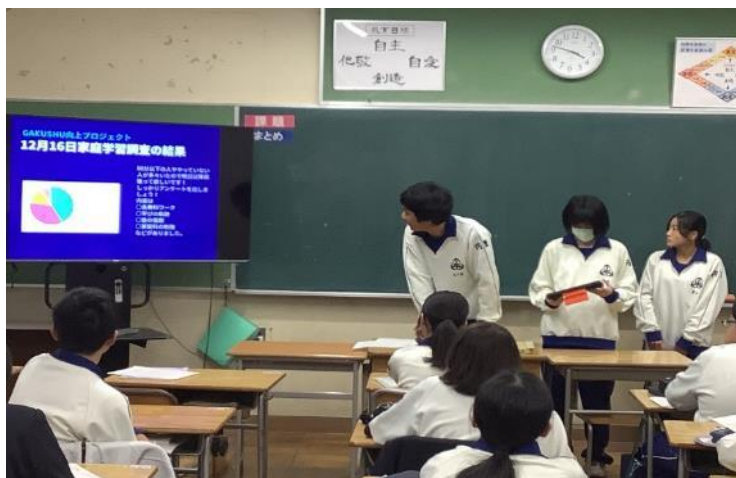
いきいきわくわく科学賞2025

中学校生物地学の部 優秀賞      1年生



# 委員会の取組

## 「GAKUSHU 向上プロジェクト」が行われました



12月15日(月)～12月18日(木)に、家庭学習を習慣化させることや、チャイム前の着席を意識し、授業の質を上げることを目的として、学習委員会の企画である「学習向上プロジェクト」が行われました。家庭学習の時間調査、チャイム前着席の達成率の調査を通して意識を高め、最終日にはNOチャイムdayで、時間感覚を磨きました。



### 1年生 学習委員

中学校では、小学校と違って宿題が毎日出ない代わりに、締め切りのある課題がいくつも出るので、自分で計画的に学習を進めなければなりません。4教科、5教科と課題が出ると、うまく時間が使えなくて締め切りぎりぎりになってしまい、後悔することもあったので、この取組で家庭学習の見直しができてよかったと思います。

## 楽しかった「読書週間」



12月17日(水)～12月24日(水)に、図書委員会の企画で「読書週間」が行われました。冬休み前は10冊まで貸出できるとのことで、座る場所がなくなるくらい大勢の人が来館しました。

貸出冊数に応じてガチャが引けたり、テーマに沿ったおすすめの本が詰められている福袋を選んで借りられたりする企画もあって大いに盛り上がりました。

# 生徒総会 議案書審議

1月7日（水）6限に、生徒総会に向けて議案書審議が行われました。

どの学年においても、議案書を熱心に読み込んで生徒会や委員会活動を振り返り、積極的に意見を出し合う姿がたくさん見られました。「自分たちの学校を自分たちの手でさらによくしていこう」という自分の思いが伝えられる、そしてみんなの気持ちを感じ取ることができる充実した時間となりました。

この議案書審議を基に生徒総会で成果や課題を確認していくことになります。生徒総会を受けて、各委員会やそれぞれの立場で検討を重ねていくわけですが、みんなでアイデアを出し合いながら、さらなる向上を目指して頑張してほしいと思います。



## 3年 生徒会本部役員

私たち生徒会役員は、話し合いがどのように行われているか確認したり、うまくいかない部分を手伝ったりするために各クラスを回っていたのですが、どの学年のどのクラスも一生懸命話し合っていました。「学校をより良くしていこう」という気持ちが感じ取れてとても嬉しかったです。



## 教職員と生徒等とのSNS等によるやりとりの禁止について

新潟市では、教育委員会の指導の下、教職員と生徒とのSNS等でのやりとりは禁止されています。当校でも職員に対して下記の内容を周知しております。保護者の皆様にも周知した内容をお伝えしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 教職員が携帯電話やSNS等を用いて児童生徒と私的なやりとりは行ってはならないこと。
- 2 教職員が校務や業務の必要上、やむを得ずSNS等を利用する場合は、事前に使用目的や対象の児童生徒について、校長に届け出させること。
- 3 教職員は、児童生徒からSNS等で相談があった場合、管理職に報告した上で、教職員間で情報を共有し、組織的な対応につなげること。